

OPA vol.88

SAKAN

公式ホームページ
<http://osaka-sakan.jp/>

大阪府左官工業組合

発行所：大阪府左官工業組合／発行人：北谷吉弘／編集人：情報委員会



写真：西宮神社境内 神宮遙拝所 撮影：品川 大輔

目 次

1	大阪府左官工業組合理事長 年頭所感	1
2	大阪府知事 新年あいさつ	2
3	大阪府職業能力開発協会会長 新年あいさつ	3
4	(一社)日本左官業組合連合会会長 新年あいさつ	4
5	(一社)大阪府建団連会長 新年あいさつ	5
6	大阪府左官工業組合青年部長 新年あいさつ	6
7	第53回通常総会	7
8	令和7年度運営体制図	8
9	トピックス	9
10	理事会の窓【働き方改革の現在とこれから／外国人就労者向けオンライン特別教育】	11
11	土間工のキャンセル料について	14
12	左官グッズ新商品のご案内	15
13	特集「大阪・関西万博」	17
14	日左連海外外国人研修委員会インドネシア訓練校・参加体験記	22
15	まなぶのグルメ紀行	24
16	令和7年 表彰受賞者	26
17	新規会員のご紹介	28
18	支部別一覧	29
19	賛助会員一覧	31
20	名刺交換	32
21	編集後記	42

令和8年 OPA新春号表紙

フォトスポット：西宮神社境内 神宮遙拝所 テーマ「拝む」

皆さま健やかに新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

今回のフォトスポットは西宮神社です。

西宮神社は福の神と崇敬され七福神の一神ともされる、えびすさまをお祀りする総本社です。

商売繁盛や金運の神様として有名な西宮神社には、年間を通していろいろな行事がありますが、最大の神事は「十日えびす」で毎年1月9日～1月11日に開催されます。10日午前零時に境内すべての門が閉ざされた中で神職は忌籠（いごもり）し、早暁4時に十日戎大祭が厳粛に執り行われます。忌籠とは祭典を行う前に身体を清め静寂の時を過ごすもので、古く室町時代の記録に残されています。

この十日戎大祭は古代、日本の祭典の形を伝えるもので、暁前（よあけまえ）に行うお祭りも少なくなってきました。十日戎大祭が終了後、午前6時に表大門（赤門）が開かれ門外で待っていた参拝者が、一番福を目指し本殿へ「走り参り」をして、本殿に早く到着した「開門神事福男選び」1番から3番までが、その年の福男として認定される様子は、テレビ中継され全国に知られている西宮神社でもあります。

表紙は西宮神社境内の神宮遙拝所で神池の小高い丘にあり、伊勢の神宮を遙かに拝む極めて神秘的な場所です。

年頭所感

大阪府左官工業組合
第12代理事長 北谷 吉弘



明けましておめでとうございます。

組合員・賛助会員の皆様におかれましては、ご家族そろって穏やかな新年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

本年の干支は午（うま）年です。午年は、これまでの努力が実を結び、成果が花開く年とされております。一方で、過去の午年には自然災害の記憶も多く残されています。2014年（平成26年）には御嶽山の噴火による戦後最悪の火山災害、1990年（平成2年）には長崎・雲仙普賢岳の噴火、1954年（昭和29年）には台風15号による青函連絡船「洞爺丸」の沈没事故が発生し、日本海難史上最悪の被害となりました。さらに、江戸時代の午年である1854年には安政東海・南海地震が発生し、大きな被害が記録されています。

科学技術が進歩した現代においても、自然災害の前では人間は無力です。しかし、過去の教訓を活かし、避難計画や初動対応を整えることで、命を守ることは可能です。我々の業界も常に事故と隣り合わせであり、万が一に備えた初動体制の整備は、日頃からの重要な課題です。

さて、昨年4月に夢洲で開催された大阪・関西万博には、2,800万人を超える来場者が訪れ、大盛況のうちに幕を閉じました。多くのパビリオン建設においては、大阪府左官工業組合の組合企業が尽力され、その成果は多くの人々に深い感動を与えました。未来に語り継がれるであろうこの功績に、改めて敬意と感謝を申し上げます。

そして本年より、夢洲では2030年秋の大阪IR（統合型リゾート）開業に向けた工事が始まります。国際会議場、展示場、ホテル、レストラン、エンターテインメント施設、カジノなどが集まる新たな街づくりが進められます。このプロジェクトにおいても、組合企業の皆様が重要な役割を担われることと存じます。今後5年間は建設業界にとって好景気が続くと思われていますが、これを一過性の「IR特需」と捉えるのではなく、将来に向けた経営基盤の強化と技術力のさらなる向上に努めることが肝要です。

本年も、大阪府左官工業組合への一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、組合員並びに賛助会員の皆様方のご隆盛とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

大阪府知事 吉村 洋文

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃から建設業の振興を通じ、大阪府政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、皆様のご支援・ご協力を得て、大阪・関西万博を成功裏に開催することができました。国内外の2,900万人を超える来場者が「いのち輝く未来社会」を体感し、会場では連日、子どもたちをはじめ多くの皆様の笑顔と感動があふれました。また、各国との文化・外交・ビジネス分野での交流も大きく進展し、関連投資や来阪旅行者による需要拡大が大阪経済に大きなインパクトをもたらすなど、様々な成果を得ることができました。

今年は、こうした成果を糧に、開催地・大阪として、世界に伍する経済力・都市力と、唯一無二の魅力を持つ「副首都・大阪」の実現に大きな一歩を踏み出し、安全・安心、ウェルビーイングの向上につなげ、大阪の飛躍に向けた新たなフェーズに果敢に挑んでまいります。

その大きな目標に向かい、まずは、大阪の経済成長をさらに加速させます。万博を機に芽吹いた「未来社会」を彷彿とさせる新技術を社会に根付かせ、大阪経済をけん引する成長産業の

創出につなげるべく、新技術の実装化・産業化を後押しする仕組みを構築します。

次に、都市力の向上に向け、これまで大阪の成長・発展を支えてきたキタ・ミナミといった南北軸に加え、「夢洲」や「大阪城東部地区」を含む東西軸の新たなまちづくりを進めるとともに、なにわ筋線や大阪モノレール、淀川左岸線といった鉄道・道路ネットワークの充実強化など、成長を支える都市基盤の整備に取り組みます。

さらに、府民の命と財産を守る取組みとして、近年、頻発化・激甚化する自然災害に備え、三大水門の更新や密集市街地対策などを着実に進め、災害対応力を強化するとともに、全国で顕在化しているインフラの老朽化対策にもしっかりと取り組みます。

そのためには、建設業に従事する人材の確保と皆様が安心して働くことができる環境づくりが重要です。貴組合におかれましては、若年入職者の確保を図るとともに、左官技能の維持向上に努めるなど、業界の発展に取り組まれております。今後とも、大阪の建設業、大阪・関西経済の牽引役としてご活躍いただきますようお願い申し上げます。

結びに、大阪府左官工業組合の今後ますますのご発展と、今年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈りいたします。



新年のごあいさつ

大阪府職業能力開発協会
会長 松本 敏宏

大阪府左官工業組合の皆様、明けましておめでとうございます。新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

本年2月27日から3月2日、第33回技能グランプリが大阪で初めて開催されます。これに併せ、当協会では大阪府や一般社団法人大阪府技能士会連合会と共に、技能グランプリ連携事業としてもものづくり教室や技能士の仕事を紹介する展示等を実施する予定です。関係各位には、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、会員や関係機関・団体の皆様方の格別なるご支援とご協力により、技能検定試験をはじめ、各種事業が滞りなく順調に実施され、新年を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

多くの方々が優れた技能を身につけ、素晴らしい製品やサービス等を提供することで豊かな社会を築いてまいりました。人の持つ技能は日本社会の基盤であると言っても過言ではありません。さらには、若者が進んで技能者を目指す環境の整備、産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成、社員・従業員の方々の職業能力の開発・向上を図ることがますます重要となっています。

当協会では、これらの課題解決に資するため、厚生労働省の受託事業である若年技能者人材育成支援等事業による「ものづくりマイスター」

制度等を活用し技能の伝承に努め、技能士の重要性や役割の理解を社会全般に広げています。他にも、ビジネス・キャリア検定試験や各種講習・講座を実施するなど、職業能力の開発・向上に努めてまいります。

技能実習制度に代わる育成就労制度が令和9年4月から始まりますが、外国人材が受検する技能検定試験は協会業務の柱のひとつです。関係機関と連携し情報収集に努めながら、今後とも安定的、継続的な協会運営に取り組んでまいりますので、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとり、栄えある輝かしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





年頭所感

一般社団法人日本左官業組合連合会
会長 石川 隆司

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様には、平素より日左連の事業活動に格別のご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、大手から中堅の主要建設会社において売上高こそやや減少したものの、売上総利益率の改善により営業利益は全体で増加し、前年比48.5%増という大幅な回復を遂げました。営業黒字も確保され、明るい成果を得られたことは大きな喜びであります。一方、中小規模の建設業では倒産件数が2,000件台に達し、資材高騰、人手不足、働き方改革への対応などが重なり、厳しい現実が浮き彫りとなりました。

2024年6月に公布され、昨年12月に全面施行された改正建設業法は、技能者の処遇改善を最大の目的とし、適正な労務費や賃金の確保を目指して「標準労務費」を核とした新たな取引ルールを導入しました。具体的には、標準労務費の基準作成や賃金改善の努力義務化、原価割れ契約の禁止を定めるとともに、資材高騰への対応として不当な労務費や工期設定を禁じ、工期ダンピング対策を強化しています。さらに、働き方改革と生産性向上を目的に、技術者制度の合理化やICT活用の促進も盛り込まれています。

本年度は、法改正による資金の流れの厳格化と、人手不足を補うデジタル化の推進が大きな課題となります。これらに的確に対応できる企

業は成長を遂げ、対応が遅れる企業は淘汰されるという、業界にとってまさに転換期となる一年が予想されます。

また、昨年11月に開催された（一社）建設産業専門団体連合会全国大会では、「職人たちの未来予想図 一職人の価値を正に評価する未来へ」をテーマに、若者が入職し持続可能な専門工事業の姿が示されました。岩田会長は「建設業の商取引は変革の時を迎えている」と述べ、標準労務費の導入を契機に「価格競争から人材投資へと意識を転換し、職人に欧米並みの年収を支払える業界を目指すべき」と呼び掛けられました。

持続可能な左官業界を目指すにあたり、技能者の処遇改善こそが重要課題であると考えます。技能者を直接抱える日左連会員事業所の皆様におかれましては、この改正建設業法を踏まえ、主体的かつ力強く取り組み、新たな業界商慣習として定着させるべく、共に力を発揮していただきたいと存じます。

結びに、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。





年頭のご挨拶

一般社団法人大阪府建団連
建設産業専門団体近畿地区連合会
会長 山本 正憲

令和8年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素より大阪府左官工業組合の皆様には、一般社団法人大阪府建団連ならびに建設産業専門団体近畿地区連合会の事業運営に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

令和6年に発生した能登半島地震など、大規模災害が起こるたびに地元建設業の皆様が道路啓開などに尽力され、地域の安全・安心を守る存在感を大きく示されました。一方、世界情勢は分断と混迷が深まり、建築資材を含む物価高騰が続き、建設専門工事業にとって死活問題が一層深刻化しております。さらに国内では、参議院選挙の結果による与野党逆転で政治の不安定化が生じています。

このような厳しい環境下にあっても、建設業界は労働集約型産業として丹精込めて「ものづくり」に励んでいます。しかし就業者数は平成9年の685万人をピークに令和6年には477万人へ減少し、担い手不足は深刻です。魅力ある働き場とするため「働き方改革」を進め、各企業が切磋琢磨し、現場リーダーがITCツールを積極的に活用して業務改善を図り、持続可能なサプライチェーンを構築することが求められます。

折しも、改正「担い手3法」が昨年12月に完全施行され、「担い手確保」「生産性向上」「地域対応力強化」を柱に国も環境改善を推進して

います。私自身も現場効率化をはじめ、専門工事業団体として果たすべき役割に全力で取り組み、官民挙げて若者が魅力を感じる建設業へと変革を急がねばならないと考えます。

近畿建専連では毎年、国土交通省近畿地方整備局建政部と個別組合との意見交換会を実施し、現場の声を直接届ける場を設けています。こうした取組みの積み重ねにより、設計労務単価の13年連続上昇や労務費基準の運用方針設定、建設Gメン増員など、適正な労務費確保へ向けた実効策が次々と実現しています。

今後も大阪府建団連、近畿建専連は建設専門工事業の課題解決に向け、行政機関や業界団体へ積極的に働きかけてまいります。会員並びに関係団体の皆様には、引き続きご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

自然災害のない一年、そして世界平和の早期実現を切に願い、皆様と業界にとって明るく希望に満ちた年となりますよう祈念いたします。





青年部挨拶



大阪府左官工業組合
青年部長 **増田 裕樹**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様より格別のご高配と多大なるご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、春に開催された大阪・関西万博は、国内外に大きなインパクトを与えました。これに伴うインバウンド需要の継続的な拡大と、IR（統合型リゾート）開発の本格化が相まって、関西地域においては景気が力強い回復基調を維持しております。

私たち建設業界は、これらの国家的な大型プロジェクトや、都市の再活性化事業の担い手として、地域経済の牽引役という重大な使命を果たすことができました。この場を借りて、最前線で尽力された全ての皆様に深く感謝申し上げます。しかしながら、一連の建設需要の集中は、資材価格や労務費の高止まり、さらなる人手不足といった構造的な課題を改めて浮き彫りにしています。この好景気の波を真に持続可能な成長へと繋げるためには、これらの課題の克服が不可欠です。

こうした状況下で、従来の下請法が改正され、本年1月1日より「取引適正化法」が施行されました。この法改正は、長年の慣習を見直し、協力会社の皆様との公正で対等なパートナーシップの構築を加速させるための大きな一歩であると認識しています。私たちは、この精神を徹底し、共に価値を創造し合える関係を築くこ

とで、業界全体の魅力を高めていく所存です。

また、昨年誕生した新総理は、「国土強靱化の推進」と「生産性向上のための規制緩和」を重点政策に掲げておられます。これは、生産性向上と適正な工期設定の徹底を業界全体で進めるための議論を促すものであり、私たちにとって大きな追い風になると認識しております。

ここで、昨年発生した痛ましい出来事についても触れさせてください。

特に、大分の大火災や香港の高層マンション火災の発生は、私たちの事業活動における「安全」の重要性を改めて深く心に刻む教訓となりました。大分の事例は、建設現場および近隣への防火・安全管理の徹底がいかに重要かを示し、香港の事例は、都市部の密集した環境における建築物や建築資材の耐火・防災性能、そして避難経路確保の重大さを浮き彫りにしました。

いかなる技術革新や生産性向上も、人命と資産の安全の上に成り立っているという原則を忘れてはなりません。私たちは、これらの教訓を現場の全工程に反映させ、法令順守はもちろんのこと、リスクアセスメントの精度を極限まで高め、真のゼロ災害を目指し、安全対策の意識改革を徹底してまいりましょう。

本年も、私たちは社会の基盤を支え、地域の発展に貢献するという重責と使命を胸に、「安全第一」を堅持しつつ、業界全体で英知を結集して、共に邁進しましょう。

結びに、本年が皆様にとって飛躍の一年となりますよう、益々のご発展とご健勝を心よりお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も、何卒よろしくお願い申し上げます。

第53回 通常総会

令和7年度第53回通常総会が、5月14日(水)にシティプラザ大阪で開催され、組合員企業89社のうち81社（委任状31社含む）が出席し、提出議案の全てが承認された。冒頭に北谷理事長から「左官業界は材料費高騰などにより依然厳しい状況が続いている。労務単価は上昇傾向にあるものの、元請業者との適正契約には、必要事項を明確に伝える姿勢が不可欠であり、今後とも組合員の団結が重要である。また、4月に開催された大阪・関西万博のパビリオン建設に尽力された多くの組合に対し、深い感謝が述べられ、これらの建築物は来場者の記憶に残るとともに業界の誇りとなる。」とあいさつがあった。

■総会議案

- 第1号議案 令和6年度事業報告
- 第2号議案 令和6年度決算報告並びに令和6年度決算監査結果報告
- 第3号議案 令和7年度事業計画（案）
- 第4号議案 令和7年度収支予算（案）
- 第5号議案 組合員並びに賛助会員の加入、脱退報告



北谷理事長の挨拶

■大阪府左官工業組合セミナー

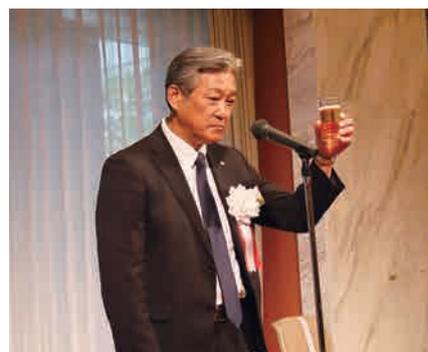
また、総会に先立ち、（一社）建設技能人材機構（JAC）より稲場靖恵氏を講師に迎え、「建設分野特定技能外国人制度について」のセミナーが開催された。組合員60名が参加し、近年増加傾向にある外国人労働者の雇用に関する課題とその対応について実践的な講演行われた。参加者は高い関心を持って聴講し、制度への理解を深める有意義な機会となった。



ご講演される稲場講師

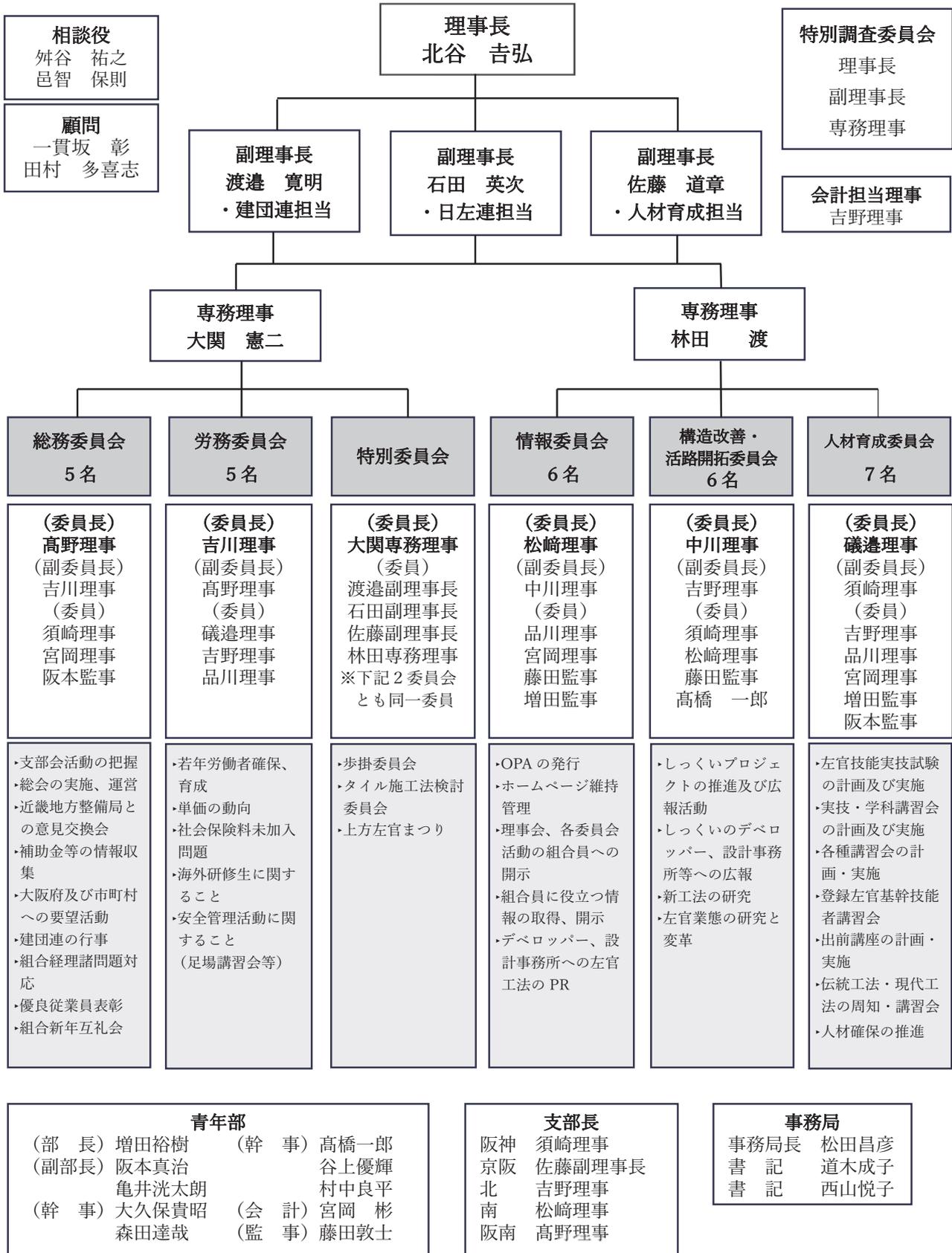
■懇親会

総会終了後には、組合員63名、賛助会員17名の計80名が参加し、懇親会が盛大に開催された。冒頭、北谷理事長による挨拶に続き、理事長表彰および感謝状の贈呈が行われた。佐藤副理事長の乾杯の発声を皮切りに、終始和やかな雰囲気の中、参加者同士の親睦が深められた。



佐藤副理事長による乾杯の発声

令和7年度 運営体制図



トピックス

チーフインストラクター研修の実施



4月16日に建団連会館会議室でインストラクター会議を兼ねてチーフインストラクター研修（座学）を実施した。研修では左官技能検定事前実技講習での指導ポイント等について協議された。また、5月26日・27日に（株）イスルギ兼六寮を（大阪市城東区）を会場として実技研修を実施した。大阪府左官工業組合から8名、兵庫県左官工業協同組合から3名計11名が受講し、実技指導に取り組んだ。

事前技能講習会を実施



5月28日から6月6日の7日間、（株）イスルギ兼六寮を会場として、左官技能検定少人数講習を実施した。続いて、6月26日には北大阪高等職業技術専門校で直前講習会を開催し、日左連

チーフインストラクターによる受講者一人ひとりへの丁寧な指導が行われた。少人数講習には40名、直前講習会には38名の受講者が参加し、検定に向けて充実した内容となった。

学科講習会を開催

8月8日に大阪府立労働センター（エルおおさか）にて左官技能検定に向けた学科講習会を開催した。当日は、杉本誠一講師による「左官技能検定学科試験に役立つ左官施工の知識1・2」と題した講義が、約3時間にわたり行われた。講義終了後には、1時間の模擬試験を実施し、高野理事より丁寧な解説が行われた。本講習会には38名の受講者が参加し、終始熱心に学習に取り組む姿が見られた。



技能検定実技試験の実施

6月28日に北大阪高等職業技術専門校にて令和7年度左官技能検定を実施した。本年度は、1級41名、2級6名、3級10名、計57名が受検した。3級の合格発表は8月29日に行われ、受検者8名全員が合格した。また、1級・2級の合格発表は10月1日に行われ、1級28名、2級5名が合格となった。



フォローアップ講習「版築工法」を実施

10月18日に建団連会館会議室にて大阪府職業能力開発協会と共催でフォローアップ講習を実施した。今回は「版築工法」をテーマに、(株)佐藤組の佐藤道章講師による実演の後、受講者各自が版築塗りに挑戦し、実技を通じて理解を深めた。講習には組合員を中心に16名が参加し、新たな左官技術の習得に意欲的に取り組んだ。



合同出前講座の実施

11月7日に東大阪高等職業技術専門校にて合同出前講座を実施した。午前の部には修成建設専門学校の学生44名が、午後の部には大阪府立西野田工科高等学校の生徒16名が参加し、左官の壁塗り作業を熱心に体験した。実技を通じて、参加者の左官技術に対する理解と関心が一層深まった。



新年互礼会を開催

令和8年1月24日、錦城閣（大阪市中央区）にて新年互礼会を開催した。第1部では、優良従業員表彰式典を執り行い、20年勤続表彰2名、功労者表彰2名、優秀従業員表彰2名、計6名の方々が、理事長より表彰状を授与された。皆様の長年にわたるご尽力に心より敬意を表するとともに、誠にありがとうございます。第2部の懇親会には、組合員55名、賛助会員18名、計73名が参加され、盛会のうちに新たな年の門出を祝った。



働き方改革の現在とこれから

働き方改革

働き方改革とは、日本政府が掲げる「一億総活躍社会」の実現に向けた取り組みの一環として、労働環境の見直しを目指す改革です。

これまで長時間労働や過労死といった社会問題が深刻化してきましたが、働き方改革はこれらの問題を解決することを目的としています。

また、労働力不足や少子高齢化といった構造的な問題に対処し、労働者一人ひとりが自分に合った働き方を選択できるよう、柔軟な制度を導入することが求められています。

●2024年4月

ついに建設業にも時間外労働の上限規制が本格的に適用されました。国土交通省も様々なプログラムを打ち出し、業界全体で変革が求められています。作業環境や受注体制が特殊な建設業は、ひとつのルールを当てはめるのが難しい業界であり、実際に現場で作業する専門工事業種は、
「公共工事と民間工事の違い」
「元請ごとのルールの違い」
「工事現場の規模や状況の違い」
「職人さんの雇用スタイルの違い」など、様々の「違い」の中で揺れ動く事になります。

●左官業における残業規制

「残業規制」というのは、私達、左官業にとっては、ただ単に「作業時間を減少させれば良い」とい

う単純な話ではありません。

冬場は床モルタルやコンクリートが乾かない。なんて事は、日常茶飯事です。元請主導で行われる工事現場において、ルールで定められた残業時間を超えてしまう様な作業であっても、従わなければならない場合もあります。

事業主としても請負工事をしている以上、そこに余計なコストを掛ける余裕はありませんし、そもそも余っている職人がいないので、予備人員を配置する事も難しい状況です。

法律違反の先に厳しい罰則があったとしても、その罰も含めて飲み込まなければならない。というのが、実情ではないでしょうか？

●職人さんからの様々な声

公共工事や大手ゼネコンなどでは、週休二日制が

基本となり、職人さんの働き方や賃金に変化が起きました。実際に現場で働く左官職人の声を集めてみました。

〈肯定的な意見〉

- 週休2日になり、家族や自分の時間を取れる様になった。
- 高齢になると夏場での作業は辛い。週に二日休みがあるおかげで体が休まる。
- 週休二日になったが、社長から、その分、給料を上げてもらえた。

〈否定的な意見〉

- そもそも休みが増えても、特にやる事が無い。
- 土曜日が休みで、残業もなくなり、実質的な給料は下がった。お金を稼ぎたいから仕事をしているのに働ける時間を制限されている。というジレンマがある。
- 元請の現場監督は交代で休みを取る為、左官担当

の監督が休みの日は連絡がつかない。打ち合わせも作業の確認もできないので作業の手が止まってしまう。

など、様々な意見が出ています。

●規制緩和への動きも

そんな働き方改革ですが、先日、新たな総理大臣に就任した自民党 高市早苗氏が「時間外労働時間上限の規制を緩和する」と公約に掲げており、すでに厚生労働省に「心身の健康維持と従業者の選択を前提にした労働時間規制の緩和の検討」と指示書を出しています。

建設業においては猶予期間を経て2024年から施行された改革ですが、本改革自体は2019年より施行されており、5年の時が過ぎており、見直しの時期を迎えています。

外国人就労者向けオンライン特別教育

左官業界においても、外国人技能実習生を採用する会社が増えてきています。

彼らの中には左官技能を修得し、特定技能1号の資格を取って、労働者として日本で働き続ける方も多くなっています。

しかし、日本の建設現場では、特定の作業をする為に、免許や技能講習、特別教育など様々な資格を取る必要があります。

これらの資格取得は日本人労働者より、言葉の壁のある外国人労働者の方がはるかにハードルの高い

ものとなっています。

それを支援する一環として、JAC（建設技能人材機構）では、外国人向け技能講習や、オンラインでの特別教育を実施しています。

最大のメリットとしては英語、ベトナム語、中国語、インドネシア語、カンボジア語、といった、受講生にとっての「母国語で受講できる」という点です。

技能講習については、講習会場に足を運び受講する必要がありますが、オンライン特別教育であれば、環境を整えれば、自社で受講させる事が可能です。

JACオンライン特別教育要項

■ 参加費 無料

■ 受講定員 各回30名

■ 受講対象

①建設工事を営む企業にて就業中の「在留資格：特定技能1号」の外国人等

②上記①の外国人と同一企業に就業中で特定技能1号に移行する意志のある技能実習生

※企業は、所属するすべての特定技能外国人の受入れ負担金を支払っている必要があります。

■ 注意事項

• 手続きは、所属する企業の日本人担当者が行ってください。

• 1台のパソコンで複数名の受講はできません。

• スマートフォンおよびタブレットでの受講はできません。

• 外国人の受講中は、必ず日本人担当者が立ち会ってください。

JACオンライン特別教育一覧

- フルハーネス型安全帯使用作業特別教育（学科4.5時間＋実技1.5時間）
- 足場の組立等の業務に係る特別教育（学科：6時間）
- 新規入職者安全衛生教育（学科：2時間）
- 自由研削砥石特別教育（学科5時間＋実技2時間）
- 丸のこ取り扱い従事者教育（学科3.5時間＋実技0.5時間）
- 酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育（学科：5.5時間）
- 有機溶剤取り扱い従事者教育（学科4.5時間）

（一社）日本左官業組合連合会はJACの正会員団体であり、大阪府左官工業組合の会員企業は無料で受講する事が出来ます。

「外国人労働者が会社を支えている」といった企業も多くなってきた現在、彼らに成長の機会を与え、自社の戦力を充実させる為にも、一考してみたいかがでしょうか。

土の3Dプリンターで家が作られる時代になったって本当？

3Dプリンターで製作する物と言えば、何を思い浮かべるでしょうか？

フィギュアやキーホルダー、最近ではゴルフクラブなども作られたりしています。

いずれも、サイズの小さい物ばかりですが、ついには人が住めるサイズの家を作ってしまった。と、いうお話です。

実は、建設用3Dプリンターで家を作るというのは、今から3年程前に成功していました。

当時、作られた建物は、床面積10㎡程の小さな平屋建て、家と呼ぶには小さすぎる建物でした。

しかし、今回、熊本県のあるハウスメーカーが作った3Dプリンターハウスは、床面積100㎡以上ある住宅と呼んで差し支えないサイズ。

主材料の土を幾層も塗り重ねて、壁を形成していき、複雑な形や曲面なども機械が正確に作り上げる。動画で見ると、まさに家が印刷されていく様子を見ることが出来ます。

流石にまだ、すべてが全自動で完成する。という訳ではありませんが、この技術が発達すれば、職人

不足、技術継承、建築費高騰、工期の短縮など、今の建設業が抱える問題を、吹き飛ばしてしまいそうな予感もします。

私たち左官業にとって、土で作られた3Dプリンターの家は、新たな仕事につながる可能性を秘めています。

3Dプリンターで幾層にも積層された面は凸凹の状態。これを平滑にしたい場合、左官で塗るしかないのです。

全面に、土壁や珪藻土といった左官塗りの仕事が発生する事になるので、「機械に仕事が奪われる」のではなく、「機械では出来ない仕事生まれる。」

そんな可能性があると思いませんか？



土間工のキャンセル料について

今回の理事会の窓のテーマは「土間工のキャンセル料について」です。

さて、皆さんの会社では長年の課題であります「土間工キャンセル料問題」についてどのように対応しているのでしょうか。

予定していた日程が天候や前工程業者の絡み、元請け職員の伝達ミスなどで打設前日の夕方や当日朝のキャンセルの連絡で頭を抱える場面が多々あったと思います。例えば、大面積の施工で10名段取りしていたが、急遽キャンセルになり配置換えが出来ず10名が仕事を休むことになった。

その際の保証は一体だれがどのように保証するのか？

現状では、

- ① 元請けに請求し、土間屋さんに支払う
- ② 元請けに請求するが貰えずに左官会社が支払う
- ③ 土間屋さんに支払わない

このどれかだと思えます

まず、①に関しては当然の対応ではないでしょうか。

②に関しては左官会社が自社の利益より支払うのですが、本来現場の都合でのキャンセルなのに何故利益を圧迫して支払わなければいけないのか。

③に関しては問題外！取引している土間屋さんが了承しているなら仕方ないですが、本来はあってはいけない事である。

このように、各社様々な対応をしていると思います。ですが、今後はこの当然の権利を元請けに主張していかなければいけないと感じます。

ご存じのように圧送組合では料金表にキャンセル料を明記し、元請けより支払いを受けております。
当組合も土間工のキャンセル料について下記のように元請けに請求しなければいけないのではないのでしょうか？

打設日の前日**11時以降**のキャンセル

手配している人数×常備単価（100%）

各社賛否はあると思いますが、今後IR関連工事などで土間屋さんが足りないなどの状況が考えられます。これを機会に当然の権利でありますキャンセル料を各社貰えるように努力しましょう！！

左官グッズ新商品のご案内

左官おてふき



250mm×250mmの今治ハンカチタオルに左官女子と鍍塗りが刺繍されております。

**2枚1セットで
2,500円** (税込送料着払い)

日左連のホームページから左官グッズの申し込みがスムーズになりました



日左連ホームページのトップ画面に左官グッズのラインナップと申込用紙が印刷できます。バナーをクリックして是非申し込みしてください。

日左連ホームページ <https://www.nissaren.or.jp>

左官グッズ申込書

ご注文時注意事項

下記申し込み欄に記入の上FAX願います。入金確認後にご担当者様に発送となります。

各種グッズは在庫がない場合は注文後に製作に掛かります。

納期に1ヶ月程度必要となる場合があります。ご了承願います。

送料は各自ご負担願います。

記

【申込者】

支部		担当者	
送付先住所	〒		
宛先			
振込日	令和 年 月 日		
銀行振込者名	(カタカナで記入願います)		
送付先TEL		送付先FAX	
商品	単価	数量	金額
左官バック 幅220×縦350×マチ100mm	3,500円	枚	円
左官扇子 茶色竹骨 素材 綿	3,500円	本	円
SAKANPRIDEアームカバー (黒・紺各1組)	3,000円	セット	円
左官ロゴアームカバー (黒・紺各1組)	3,000円	セット	円
左官エコバック 幅360×縦370×マチ110mm (5枚1組)	3,000円	セット	円
左官デニムバック 380×270×マチ140mm	2,500円	枚	円
左官おてふき 250角 今治ハカチタオル2枚組	2,500円	セット	円
	合計		円

【申込先】 日左連青年部 中川 宛

FAX 06-6946-2229 / TEL 06-6946-2148

【振込先】

みずほ銀行 天満橋支店 普通口座 1324946 日左連青年部グッズ委員会

入金確認後発送させていただきます

特集

2025年 大阪・関西万博を訪れて

大阪府左官工業組合 理事 松崎 聡

いのち輝く未来社会へ

2025年4月から10月まで開催された大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界中の建築・技術・文化が集結した一大イベントだった。

会場は大阪湾に造成された人工島・夢洲。海風が抜ける広大な敷地に各国のパビリオンが立ち並び、半年間にわたり約2,800万人が訪れた。

「いのち輝く未来社会」という言葉は抽象的にも思えるが、実際に



会場を歩くと、「素材のいのち」という言葉がしっくりくる。木や土などの自然素材が、先端技術と共存する形で活かされており、人と自然の関係を改めて考えさせられる展示が多かった。

特に印象に残ったのは、会場を囲むように設けられた「大屋根リング」、日本のものづくりを象徴する「日本館」、そして次回万博開催国を代表する「サウジアラビア館」である。どの建築にも、素材を生かしながら未来へつなぐという思想が共通していた。

大屋根リング — 木の記憶を未来につなぐ

藤本壮介氏が設計した「大屋根リング」は、会場の中心的存在だ。

直径約675メートル、約70%が国産のスギ・ヒノキで構成される世界最大級の木造建築である。国内外の建築関係者からも注目を集めていた。

現地で見ると、木の梁が緻密に生まれ、時間帯によって光の表情が変化するのが印象的だった。

鉄やコンクリートが多い他の構造物に比べ、この木造リングだけが温度を感じさせる存在であり、素材の力を改めて実感した。



構造には、伝統的な貫（ぬき）構法を現代的に応用した技術が用いられている。

古くからの木造建築の知恵を活かしながら、現代の安全基準や耐久性に対応した設計であり、“伝統と技術の融合”という言葉がよく似合う。

会期終了後、この大屋根リングは解体され、木材が地域施設などに再利用される計画と聞く。

万博が終わったあとも、建築が形を変えて生き続ける。そうした「循環」の思想が、この建築の最大の特徴だったといえる。



日本館 — 命の循環を建築に映す

日本館は、日建設計が手がけた木造パビリオンで、テーマは「Between Lives（命のつながり）」。

CLT（直交集成板）やリサイクル材を活用し、環境負荷を抑えた設計で、外観は木の質感をそのまま生かした落ち着いた佇まいだった。

内部では、食品廃棄物からエネルギーを生み出す循環システムや、カーボンリサイクル技術など、持続可能な社会に向けた取り組みが紹介されていた。



展示内容も興味深く、会場内ではアニメキャラクターのハローキティやドラえもんが案内役として登場し、子どもから大人まで楽しめる構成になっていた。

特に、藻の種類を説明するパネルには、なんとハローキティが登場。

ワカメ、カザグルマケイソウ、シアワセモ…など、全部キャラ化されていてかわいらしかった。

難しいテーマを分かりやすく伝える工夫が随所に見られ、日本らしい“もてなし”のデザインだと感じた。

建物自体も、光の入り方や木材の表面の変化が印象的で、時間帯によって雰囲気が変わっていた。

装飾を控えた構造と素材のバランスがよく、全体として落ち着きのある空間だった。派手さはないが、細部にまで丁寧な設計思想が感じられ、素材の持ち味を活かす日本の建築文化がよく表れていた。

外壁や仕上げの肌理も丁寧で、木と土がもつ柔らかさを活かした設計だった。



左官の視点で見ても、素材を押さえ込まず、自然な表情を残した仕上げ方に共感を覚えた。

会期後には建材を解体・再利用する計画が進んでおり、使い捨てにしない“命をつなぐ建築”としての思想が一貫していた。

サウジアラビア館 — 伝統と未来をつなぐ都市のかたち

サウジアラビア館は、Foster+Partnersによる設計で、砂漠の街並みを思わせる迷路状の構成が特徴だった。

外観は土壁を思わせる素材感で、時間の経過とともに光と影が刻々と変化し、見る位置によって印象が大きく異なった。

屋上には太陽光パネルが設けられ、自然通風を取り入れるなど、環境対応建築としても完成度が高かった。

左官仕上げに近い表面処理が施されており、わずかな凹凸が陰影を生む。

素材の肌をそのまま見せる潔さがあり、現代的な建築でありながら人の手の痕跡が感じられた。

サウジアラビアは次回（2030年）の万博開催国であり、この建築は“伝統と未来をつなぐ”象徴として、国の姿勢を端的に示していた。



素材が語る未来社会のデザイン

今回の万博を振り返ると、どの建築も素材そのものを主役に据えていたことが印象的だった。

最先端のテクノロジーを競う場でありながら、木や土といった自然素材が中心にあり、それらをどう活かし、次へつなぐかという発想が一貫していた。



左官の仕事もまた、素材と向き合いながら長く人の生活に寄り添うための技術。

建築の規模や形式が変わっても、“素材を生かす”という考え方は変わらない。

今回の万博は、単なる展示ではなく、建築や素材のあり方を問い直す契機になったと思う。

素材のいのちを未来へどう引き継いでいくか ——

その問いに対する答えが、会場の建築群そのものに込められていたように感じた。

工事に携わって

大阪府左官工業組合 副理事長 佐藤 道章

令和5年10月、(株)佐藤組にゼネコンよりスイス館・オーストリア館の見積依頼があり、正式契約を経て令和6年4月に着工しました。半年の準備期間を経てようやく作業に取り掛かりましたが、万博会場への入退場規則が非常に厳しく、当初は大変苦労したことを覚えています。会場内はすでにゼネコンやサブコン関係者で混雑し、入場時間も厳格に管理され、各施工区域の責任者の誘導で入退場するため、作業開始が遅れることもしばしばありました。「大変な現場に来たものだ」と強く感じたものです。

ピーク時には稼働人員が過剰となり、場内整理が追いつかない状況もありましたが、早期に導入された顔認証システムが円滑に稼働し、入退場がスムーズになったことで、通常的时间帯に集中して施工できるようになりました。しかしその頃から「他のパビリオンの工程が間に合わない」という声が会場内で聞かれるようになり、知り合いの職人同士で進捗状況を情報交換することも多くありました。

令和7年に入ると作業は急ピッチで進み、度重なる設計変更現場の職人たちも焦りを感じました。さらに道路整備による入場制限も重なり、多くの職方が苦労を強いられました。開会直前には大雨による漏水対策に駆り出され、「果たして無事に開会を迎え、多くの来場者に喜んでいただけるのだろうか」と不安を抱いたこともあります。しかし、いざ開会すると会場は人々で溢れ、その不安は杞憂に終わりました。



スイス館基礎工事



オーストリア館基礎工事

私自身も来場者として計4回足を運びました。開会直後の1回目は比較的ゆったりと見て回ることができましたが、その後の3回は会場が満員状態で、十分に見学できない場面もありました。それでも強く感じたのは、各パビリオンが来場者の喜びと感動に満ち、まるで命が宿ったかのように輝いていたことです。そしてパビリオン同士がつながり合い、万博会場全体が一つの大きな感動の場となっていたことに、建設に携わった者として深い感銘を受けました。

振り返れば、あっという間の万博でしたが、「もっと多くの国のパビリオンを訪れ、見て、触れてみたかった」との思いも残ります。会場が水浸しになった際には先行きに不安を覚えました。結果として多くの来場者に恵まれ、数々の思い出を残してくれた大阪・関西万博。皆さまにとっても、心に残る思い出となったのではないのでしょうか。



大屋根リングエレベーター工事



大屋根リング

日左連海外外国人研修委員会 「第8回インドネシア訓練校・参加体験記」

大阪府左官工業組合 副理事長 佐藤 道章

今回の参加者：(一社)日本左官業組合連合会 海外外国人研修委員会

丸山敬生委員長・渡邊勇一副委員長・小野直樹委員・小田誠委員・

藤井文宏委員・佐藤道章委員

(一社)日本左官業組合連合会(日左連)では、(一社)建設技能人材機構(JAC)の助成金を活用し、2023年よりインドネシアにおいて就労希望外国人を対象とした研修を実施している。今回で8回目となる研修に際し、日左連海外外国人研修委員会より現地講師の要請を受け、参加することとなった。

研修は11月3日から13日までの10日間にわたり、インドネシア・ジャカルタにて前半・後半の二部構成で行われた。私は第1班として渡邊副委員長・小田委員・藤井委員と合流し、成田空港から出発した。ジャカルタまでの約7時間のフライトは体力的に厳しいものであったが、到着後は車で約1時間半の移動を経て宿泊先のホテルに到着した。日本語が通じ、長期滞在する日本人ビジネスマンも多く利用する良質なホテルであり、隣接するスーパーには日本食や飲料水も揃っており大変助かった。部屋にはレンジや冷蔵庫が備え付けられ、洗濯も毎日行ってくれる環境で快適に過ごすことができた。丸山委員長がこのホテルを確保するまでには相当なご苦労があったと伺っている。

研修初日は午前7時に集合し、スタッフの車で約20分かけて訓練校へ到着。会場準備を整えた後、学校の朝礼を見学した。そこには10代後半から25歳前後の礼儀正しい若者約500~600名が集い、多くが既に日本企業への就職が決まっており、ここでの研修を経て日本での就労を予定していた。

第8回インドネシア研修カリキュラム

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目		7日目	8日目	9日目	10日目
月日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日	11月8日	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日
内容	塗り壁 トレーニング 座学	塗り壁 トレーニング 座学	塗り壁 トレーニング 座学	座学	塗り壁 トレーニング 座学	基礎級架台 座学	休日	基礎級架台 面接 座学	架台試験 合格発表 座学	座学	座学

私たちが指導したのは特定技能1号の資格を目指すN4レベル(日本語で会話可能)の生徒で、日本での就労経験者や初めての挑戦者が混在し、現地で独学により日本語を学んでいる者もいた。彼らにとって研修は緊張の連続であり、前半6日間は壁塗りの実技訓練に集中し、6日目には壁塗り試験が課された。後半は座学と左官技能士3級課題試験、最終日には筆記試験が実施され、これは日本で

言う国家試験に相当する重要な試験であった。

私は前半6日間の壁塗り指導を担当した。生徒の多くは左官経験がなく、コテの持ち方や返し方、力加減、材料の水加減など、すべてが初めてで悪戦苦闘の連続であった。当初12名の申請者のうち途中棄権者も出て、最終的に残ったのは7名であった。指導員も短時間で合格者を育成せねばならず、真剣そのものであった。最終試験では三六サイズのコンパネにモルタルを塗り、15分間の作業を5回繰り返して正しく仕上げるのが求められ、手順通りに行わなければ失格となる厳しい内容であった。

驚くべきことに、渡邊副委員長・小田委員・藤井委員の指導のもと、7名全員が3日目には左官職人らしい「かたち」を身につけていた。関西で言う「3日で現場に出せる」勢いであり、その成長ぶりには感心させられた。丸山委員長のもと、これまで7回の研修を重ねる中で、海外外国人研修委員会としての指導方法が確立されつつあることを強く感じた。

今後も研修を重ねることでカリキュラムの精度はさらに向上し、年3回の開催で1回あたり約10名の合格者を輩出し、日本の左官事業所へ送り出す事業として発展していくことが期待される。引き続き「日左連海外外国人研修委員会」事業へのご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

研修の様子



コテの使い方練習



講師による指導



架台に向かった練習



座学研修



まなぶの

グルメ紀行



大阪府左官工業組合 理事 宮岡 学

皆さんお昼ご飯はどうしてですか？もしラーメン屋さんをお探しでしたら参考にさせていただければ幸いです。(今年もまた同じフレーズで～す)

一軒目は、JR大阪環状線芦原橋駅近くの『中華そば ぶじい 芦原橋本店』さんの“かしわそば”です。

こちらのお店は“中華そば”が人気なのですが、敢えて“かしわそば”をオススメします。

と言うのも大阪で岡山県のご当地麺の笠岡ラーメンが頂ける貴重なお店だからです。

鶏ガラに濃口の醤油のカエシを合わせたシンプルなスープはほんのり甘さを感じられてマイウ～☆☆!! 細目のストレート麺は程良い硬さのパツパツ麺でスープをリフトしてくれます。

また笠岡ラーメンの特徴の親鶏のチャーシューは噛み応えがあり噛む程に旨みが出てきます。

こちらの本店以外に難波店と野田阪神店が有りますが、最近東京へも出店されました。関西の芸人さんにもファンが多いお店です。ご馳走様でした。



大阪市浪速区塩草3丁目9-19

営業時間 11:00~00:00 定休日 木曜日



二軒目は、京都のお店で『中華そば 麦の夜明け』さんの“特上帆立と山椒の中華そば”です。



最寄りの駅はJR嵯峨野線丹波口駅又は阪急電鉄京都線西院駅になります。

スープは滋賀県産の『淡海地鶏』と豚・魚介のトリプルスープに北海道産の帆立をふんだんに使用した白醤油のカエシを合わせて、仕上げに和歌山産のぶどう山椒オイルを掛けているそうです。

一口吸ると帆立の香りとその後に山椒が追っかけて来てマイウ～☆☆☆☆!!

特上はいわゆる全部乗せで刺身でもイケる炙り帆立・鴨チャーシュー・味玉・帆立入りワンタンが増量されている贅沢なトッピングでそれぞれが一品として頂けるものでした。

最寄り駅からは少し歩きますがその価値は有りますよ。ご馳走様でした。

京都市下京区西七条掛越町12-5

営業時間 11:00~15:00 18:00~20:00 定休日 月曜日



三軒目は、阪急電鉄京都線上新庄駅近くの『**自家製 麺 つきよみ**』さんの“担々つけ麺”です。

こちらのお店は魚介豚骨のスープをベースに付け麺が人気のお店で、以前“味噌付け麺”を頂いて濃厚な味噌に感動して今回は“担々”を頂く事にしました。

エッジの効いた中太ストレート麺を程良い辛味の担々スープに浸して頂くと辣油の辛味と胡麻の甘さがイイ塩梅でマイウ～☆☆!!
麺を一気に吸ると辣油で咽ますので要注意です(笑)

トッピングは厚めの豚バラと鶏胸肉のチャーシューが食べ応えが有ります。
たまには付け麺も良いですよ。

余談ですが、サイドメニューの“どてやき御飯”は必須です。ご馳走様でした。



大阪市東淀川区豊新5丁目11-4

営業時間 11:30~15:00 18:00~22:00 定休日 基本無休



次の一軒は、大阪メトロ四つ橋線肥後橋駅最寄りの『**江戸堀 焼豚食堂**』さんの“チャーシューエッグ定食(焼豚増し)”です。

昨今チャーシューエッグの頂けるお店が増えてきていますが、こちらのお店は先駆的なお店だと個人的に思われます。

豚バラ肉を「焼く」・「煮る」を繰り返して余分な脂を落とし、ジューシーでトロトロに仕上げた「煮豚チャーシュー」と、豚肩ロースやバラ肉を特製のタレで丸一日漬け込み、幾度も蜜にくぐらせ専用の釜でじっくりと焼き上げた「つるし焼き豚」の二種類がありそれぞれの食感が病みつきで食欲をそそりマイウ～☆☆☆!!

また定食には「今日の小鉢」から2品を選ぶのですがこちらもそれぞれに味わいが有り選ぶのに迷います。今回は“マカロニサラダ”と“新じゃが照り焼き”にしました。

ちなみにご飯は大盛り無料で～す。(^o^)/

お店を出る時には「お昼からも元気にいってらっしゃ～い!」って送り出してくれますよ。ご馳走様でした。

大阪市西区江戸堀1丁目27-8

営業時間 11:00~21:00 定休日 土・日曜日



毎日お昼ご飯迷いますよね～、オススメのお店が有りましたら“そっと”教えて下さい。

“こそっと” 食べに行きますので宜しくお願い致します。

ご馳走様でした。

By ラーメン大好きオヤジ (只今ダイエット中～)



おめでとうございます 令和7年 表彰受賞者



建設事業関係功労者国土交通大臣表彰



儀邊 圭司 氏

株式会社イスルギ大阪支店
取締役大阪支店長
大阪府左官工業組合 理事

憲法記念日知事表彰



林田 渡 氏

株式会社ハウショウ
代表取締役
大阪府左官工業組合 専務理事

優秀施工者国土交通大臣顕彰 (建設マスター)



吉野 康之 氏

吉野工業株式会社
専務取締役
大阪府左官工業組合 理事

憲法記念日知事表彰



國松 浩幸 氏

有限会社國松左官工業
代表取締役
日左連チーフインストラクター

青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰 (建設ジュニアマスター)



西本 和弘 氏

株式会社邑智組 職長

「優秀建設施工者」大阪府知事表彰



寶積 恵 氏

株式会社イスルギ大阪支店
副工事長

大阪府知事表彰 (組合功労者)



北谷 吉弘 氏

株式会社植木組 代表取締役
大阪府左官工業組合 理事長

大阪府中小企業技能功労者表彰



高木 宏和 氏

株式会社邑智組 職長

高槻市技能功労者表彰



町田 修一 氏

株式会社サトージエール
取締役社長

(一社)日本左官業組合連合会
近畿ブロック会会長表彰



藤田 敦士 氏

株式会社藤田工業
代表取締役
大阪府左官工業組合 監事

(一社)日本左官業組合連合会
会長表彰 (功績表彰)



吉川 昌伸 氏

株式会社亀井組
取締役本店長
大阪府左官工業組合 理事

(一社)日本左官業組合連合会
近畿ブロック会会長表彰



小林 亨 氏

株式会社大栄左官工業所
職長

(一社)日本左官業組合連合会
会長表彰 (功績表彰)



高野 信夫 氏

株式会社山本工業
代表取締役
大阪府左官工業組合 理事

(一社)大阪府建団連会長表彰



小林 雅樹 氏

株式会社邑智組 職長

新規会員のご紹介

令和7年6月加入

事業所名 株式会社 ムラキ工業
 代表者名 代表取締役 村坂 智也
 所在地名 〒574-0064 大東市御領3丁目5-27
 電話 072-813-5118 FAX 072-813-5119

コメント

この度、大阪府左官工業組合に入会させていただきました。株式会社ムラキ工業の村坂智也と申します。

これからの左官業界のため少しでも何かできることがあればと思い入会させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年11月加入

事業所名 株式会社 大村工業
 代表者名 代表取締役 大村 幹也
 所在地名 〒571-0073 門真市北巢本町34-3
 電話 072-885-6653 FAX 072-885-6653

コメント

11月より入会させていただきました株式会社 大村工業の大村幹也と申します。

今後はより多くの繋がりが必要だと実感しています。微力ながらも組合の活動にお力となれるよう努力し、左官業界を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

令和7年11月加入

事業所名 株式会社 関西WORK's
 代表者名 代表取締役 比嘉 朝也
 所在地名 〒561-0857 豊中市服部寿町2-2-9-102
 電話 06-4867-3771 FAX 06-4867-3771

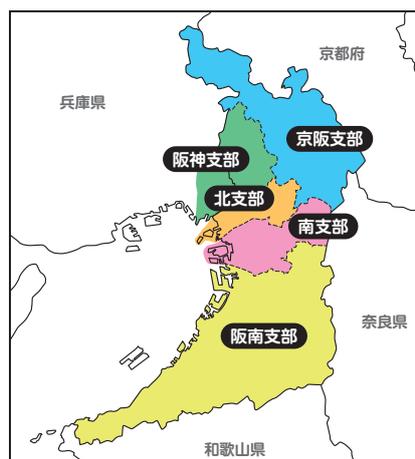
コメント

(株)関西ワークスの比嘉と申します。この度は、大阪府左官工業組合へ入会させていただき、心より御礼申し上げます。

弊社はこれまで、土間コンクリート施工を中心に事業を展開してまいりましたが、近年は左官工事にも積極的に取り組み、技術の幅を広げているところがございます。今後は、土間工事のみならず左官業全般において、より専門性を高め、地域の建設業界に貢献できる企業を目指してまいります。

組合の皆様にご指導いただきながら、土間作業・左官作業の両面でお力添えできるよう、一層精進してまいります。まだまだ若輩者ではございますが、どうぞ今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

支部別一覽



阪神支部 (20社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	内村工業(株)	内村 順一	561-0824	豊中市大島町1丁目18-15	06-6333-1797
2	(株)NTK plasterer	中尾 哲也	561-0843	豊中市上津島2-8-45-1	06-6868-9208
3	(株)関西WORK's	比嘉 朝也	561-0857	豊中市服部寿町2-2-9-102	090-7105-0200
4	(株)北平組	北平 勝彦	666-0112	川西市大和西4丁目15-6	072-747-4411
5	(株)木下工業	阪本 真治	564-0023	吹田市日の出町12-6	06-6170-7490
6	(有)國松左官工業	國松 浩幸	562-0004	箕面市牧落3丁目11-12	072-722-8091
7	(株)島田工作所	嶋田 聡	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3丁目1-25	078-575-5822
8	(株)伸和工業	宮岡 学	561-0834	豊中市庄内栄町3丁目24-5	06-6152-6112
9	(株)須崎組	須崎 仁之	661-0953	尼崎市東園田町9丁目39-4	06-6494-1818
10	(株)大栄左官工業所	高村 信一	661-0022	尼崎市尾浜町1丁目4-8	06-6429-0233
11	(株)竹原工業	竹原 悟	661-0022	尼崎市尾浜町3-29-33	06-6423-7473
12	(株)中村左官工業	中村 繁美	664-0864	伊丹市安堂寺町6丁目94	072-779-2695
13	(株)中村フローア	中村 奨	661-0961	兵庫県尼崎市戸ノ内町3-17-11	06-6435-9858
14	阪神左官工業(株)	大関 憲二	661-0012	尼崎市南塚口町2-20-30	06-6426-1301
15	(株)兵研	前田 哲也	661-0013	尼崎市栗山町1丁目6-1	06-6480-5915
16	(株)藤原工業	藤原 隆	661-0023	尼崎市大西町3丁目1-14	06-7502-1338
17	(株)フローアラボラトリー	崎原 裕樹	561-0857	豊中市服部寿町3-10-18-01	06-6898-7905
18	(株)フロッツワークス	山口 洪司	560-0031	豊中市堂池北町1丁目9-20	06-6855-3535
19	(株)村中組	村中 宏司	562-0022	箕面市粟生間谷東6-3-18	072-728-2588
20	(株)渡辺組	渡邊 正樹	661-0026	尼崎市水堂町4丁目20-11	06-6438-2012

北支部 (17社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	(株)有川工業	有川 寿幸	570-0015	守口市梶町4丁目23-3	06-6903-8530
2	(株)石田工業	石田 英次	534-0016	大阪市都島区友測町2丁目7-25	06-6928-2932
3	(株)イスルギ大阪支店	磯辺 圭司	530-0043	大阪市北区天満3丁目8-13	06-6351-5857
4	(株)植木組	北谷 吉弘	553-0004	大阪市福島区玉川3丁目6-16	06-6443-2886
5	(株)邑智組	邑智 保則	554-0021	大阪市此花区春日出北1丁目12-11	06-6463-2781
6	(株)海原工業	増田 裕樹	530-0041	大阪市北区天神橋3丁目7-18	06-6351-8597
7	(株)梶原組	梶原 正己	571-0034	門真市東田町1-1	06-6906-5006
8	(株)亀井組	吉川 昌伸	530-0016	大阪市北区中崎2丁目1-17	06-6371-1871
9	(株)桑谷組	桑谷 莞	564-0023	吹田市日の出町9-28	06-6383-0768
10	スチライト工業(株)大阪営業所	岡本 一義	538-0031	大阪市鶴見区茨田大宮1丁目3-33	06-4257-3500
11	駿河工業(株)関西営業所	大川内 利文	534-0027	大阪市都島区中野町4-8-15 フォレスト桜ノ宮401号	06-6360-9971
12	(株)田中左官工業	田中 秀幸	532-0013	大阪市淀川区木川西2-10-1	06-6309-5007
13	南晃工業(株)	一貫坂 彰	571-0065	門真市垣内町16-21	06-6901-1381
14	(株)本田組	本田 義則	554-0021	大阪市此花区春日出北1丁目17-4	06-6461-1933
15	政木工業	政木 秀夫	535-0021	大阪市旭区清水3丁目13-14	06-6953-2919
16	(有)モリタ工業	森田 和利	532-0033	大阪市淀川区新高6丁目16-16-619	06-6393-9285
17	吉野工業(株)	吉野 博幸	535-0022	大阪市旭区新森7丁目8-11	06-6954-5464

京阪支部 (18社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	(株)大村工業	大村 幹也	571-0073	門真市北巢本町34-3	072-885-6653
2	(株)奥左官工業	奥 春信	572-0062	寝屋川市高柳栄町9-11-103	072-800-6324
3	(株)尾森	尾 森 四郎	567-0895	茨木市玉櫛1丁目18-19	072-637-4848
4	(株)カスガ	内 田 吉泰	569-0053	高槻市春日町17番2号	072-676-0259
5	さくら工業(株)	小 川 ハツエ	571-0011	門真市脇田町3-19-201	072-883-5003
6	(株)佐藤組	佐 藤 道章	569-0087	高槻市千代田町30-1	072-671-1405
7	(株)サトージエール	佐 藤 繁夫	569-0844	高槻市柱本1丁目20-3-103	072-678-4080
8	進濃工業(株)	小 川 久徳	572-0025	寝屋川市石津元町13-30	072-815-0700
9	(株)十亀工業	十 亀 幸典	567-0822	茨木市中村町7-13	072-633-7667
10	田村左官工業(株)	田 村 多喜志	569-0065	高槻市城西町4-11	072-676-2012
11	(株)藤田工業	藤 田 敦士	571-0016	門真市島頭3丁目12-5	072-813-9720
12	フジタ左官(株)	藤 田 志路	572-0022	寝屋川市緑町9-12-102	072-835-8255
13	(株)松浦	松 浦 豊孝	569-0061	高槻市高西町4-4	072-671-3677
14	松尾工業(株)	松 尾 聰	573-1161	枚方市交北1丁目27-10	072-848-2237
15	(株)丸己工業所	伊 藤 満	566-0047	摂津市浜町9-20	06-6195-1157
16	(株)南工業	南 曲 洋一	567-0835	茨木市新堂1丁目5-15	072-638-0031
17	(株)ムラキ工業	村 坂 智也	574-0064	大東市御領3丁目5-27	072-813-5118
18	(株)吉野組	吉 野 克彦	572-0051	寝屋川市高柳5丁目11-10	072-839-7875

南支部 (20社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	有村工業(株)	有 村 政治	574-0045	大東市太子田1丁目6-8	072-871-8580
2	(株)石橋工業	石 橋 渡	579-8003	東大阪市日下町7-7-33	072-982-1737
3	(株)OSHIROX	牧 野 幸之	559-0011	大阪市住之江区北加賀屋4-1-55	06-6690-7372
4	(株)嘉地組	嘉 地 健造	571-0014	大東市寺川5丁目12-26	072-871-7614
5	(株)菊山組	菊 山 一男	546-0033	大阪市東住吉区南田辺5丁目30-33	06-6697-4917
6	(株)北谷工業	北 谷 豊	546-0024	大阪市東住吉区公園南矢田2-13-11	06-6699-8687
7	(株)興進	田 畑 繁也	540-0003	大阪市中央区森ノ宮中央1-19-17 ASQビル3F	06-6942-0372
8	サダム工業(株)	高 山 竜吉	558-0054	大阪市住吉区帝塚山東4丁目11-16	06-6671-3001
9	(有)高橋組	高 橋 一郎	541-0047	大阪市中央区淡路町2丁目1-10 ユニ船場702	06-6233-0006
10	(株)タニグチワークス	谷 口 健太郎	578-0901	東大阪市加納2-19-1	072-961-4154
11	(株)浪花組大阪本店	渡 邊 寛明	542-0083	大阪市中央区東心斎橋2丁目3-27	06-6211-1501
12	(株)平川工業	平 川 博幸	547-0012	大阪市平野区長吉六反5丁目9-25	06-6760-6155
13	(有)平工	平 野 修司	577-0822	東大阪市源氏ヶ丘16-8	06-6728-6383
14	(株)フジハラ	藤 原 清員	579-8063	東大阪市横小路町5丁目9-8	072-981-5981
15	(株)豊運	森 昌幸	546-0003	大阪市東住吉区今川3丁目12-4	06-6708-8132
16	(株)松崎工業	松 崎 聡	546-0022	大阪市東住吉区住道矢田4丁目18-9	06-6701-0922
17	(有)松田組	松 田 伸一	544-0034	大阪市生野区桃谷5丁目4-10	06-6717-2675
18	(有)大和左官工芸所	大 和 藤之	557-0014	大阪市西成区天下茶屋1-24-12	06-6652-4272
19	(株)山之内工業	山之内 宗則	574-0062	大東市氷野4-3-22	072-819-6435
20	(株)龍建	小 川 玉龍	579-8066	東大阪市下六万寺町1丁目10-40-101	072-988-0983

阪南支部 (16社)

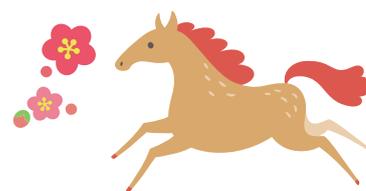
	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	上田工業(株)	上 田 雅	593-8303	堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁目15-15	072-277-8950
2	(株)面曾工業	面 曾 文子	580-0021	松原市田井城6丁目318-12	072-335-0170
3	(有)幸伸社	原 伸 幸	581-0868	八尾市西山本町2丁目4-14	072-996-5558
4	左官工芸原	原 慶 介	640-8256	和歌山市土佐町3丁目20-3	073-460-9352
5	(株)芝岡組	芝 岡 冬彦	597-0084	貝塚市鳥羽245-24	072-433-1456
6	芝田工業(株)	芝 田 浩	589-0013	大阪狭山市菜萁木6丁目1073	072-247-5021
7	セトウチ工業(株)	宮 田 知明	590-0907	堺市堺区緑町1丁目20	072-228-1558
8	(株)泉州工業	平 松 一真	593-8328	堺市西区鳳北町10丁目29-1	072-264-7006
9	(有)唐仁原工業	唐仁原 秀夫	580-0015	松原市新堂5丁目68-1	072-334-9004
10	(株)中川組	中 川 博志	583-0856	羽曳野市白鳥2丁目8-1	072-958-8500
11	(株)姫野工業社	姫 野 英喜	581-0842	八尾市福万寺町1丁目93-14	072-992-8118
12	(株)ホウショウ	林 田 渡	595-0012	泉大津市北豊中町3丁目6-21	0725-45-7755
13	(株)宮城工業	宮 城 能男	591-8046	堺市北区東三国ヶ丘5-4-25	072-252-7211
14	(株)山本工業	高 野 信夫	598-0021	泉佐野市日根野288-1	072-468-0605
15	勇成技建	中 村 斗茂栄	634-0801	橿原市西新堂町98-1	0744-20-1816
16	(株)ヨシケン	北 山 隆敏	581-0072	八尾市久宝寺2丁目4番59号	072-968-7417

賛助会員一覧

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
1	アイビ産業(株)	土佐修二	555-0033	大阪市西淀川区姫島4丁目19-6	06-6473-9081	06-6473-8028
2	青野産業(株)	黒岩聖二	590-0061	堺市堺区翁橋町2丁3-3 シテイコーポ翁橋205号室	072-233-7521	072-233-7527
3	(株)イケダコーポレーション	池田佐知	553-0003	大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F	06-6452-9377	06-6452-9378
4	AGCコーテック(株) 西日本支店	木田雄三	530-0017	大阪市北区角田町8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース35階	06-6361-0250	06-6361-0255
5	(株)エービーシー商会 大阪営業所	糸川喜久雄	540-0012	大阪市中央区谷町2丁目6-4 谷町ビル1階・2階	06-6944-4900	06-6944-3428
6	MUマテックス(株) 大阪支店	川島裕之	530-0057	大阪市北区曾根崎2-5-10 梅田パシフィックビル6階	06-4309-5826	06-4309-5836
7	岡三機工(株)	川浩一郎	547-0047	大阪市平野区平野元町6-12	06-6796-9850	06-6796-9851
8	菊水化学工業(株)	福岡正恭	560-0032	豊中市蛍池東町2-2-18 蛍池朝日ビル4F	06-7668-5320	06-7668-5321
9	サンリード(株)	近藤満	550-0002	大阪市西区江戸堀2-4-7 近畿フジバック事業所	06-6443-2021	06-6443-0350
10	四国化成建材(株)	菊澤昌二	564-0051	吹田市豊津町22-6	06-6339-4111	06-7639-6150
11	丈野建材(株)	丈野剛敏	553-0001	大阪市福島区海老江6丁目2-27	06-6451-3712	06-6451-3714
12	(株)シンコー	吉成典子	550-0015	大阪市西区南堀江4丁目30-28	06-6538-2951	06-6538-2954
13	ダイセルミライズ(株) 大阪支店	山門征司	530-0011	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB 30F	06-7639-7471	06-7639-7477
14	土徳産業(株)大阪支店	水谷祐和	543-0052	大阪市天王寺区大道2丁目9-12	06-6771-3888	06-6771-3902
15	(株)トクヤマエムテック	浅田孝司	573-0102	枚方市長尾家具町3丁目8-3	072-857-2770	072-857-1125
16	(株)友定建機	前川信治	577-0065	東大阪市高井田中3丁目4-20	06-6784-6571	06-6784-6549
17	日亜建材(株)	細畠修	657-0846	神戸市灘区岩屋北町3丁目3-4	078-882-5333	078-882-5403
18	日鉄高炉セメント(株)	江頭秀起	541-0041	大阪市中央区北浜4-8-4 住友ビルディング4号館2F	06-7669-6410	06-7669-6413
19	日本化成(株)関西支社	森田耕次	530-0055	大阪市北区野崎町7丁目8 梅田パークビル6F	06-6315-1331	06-6315-1336
20	日本プラスター(株) 大阪支店	奥山浩司	561-0874	豊中市長興寺南1丁目1-37	06-6676-7181	06-6676-7182
21	日本モルタルン(株)	布浦啓三	557-0063	大阪市西成区南津守2丁目1-78	06-6658-8411	06-6658-6514
22	(株)灰善	加藤正嗣	540-0029	大阪市中央区本町橋5丁目9	06-6942-4151	06-6942-4153
23	富士川商事(株)	赤瀬俊治	663-8003	西宮市上大局5丁目1-11	0798-54-8775	0798-54-8777
24	フジワラ化学(株) 大阪営業所	天野晴彦	577-0022	東大阪市荒本新町4-8	06-6788-8021	06-6788-8023
25	二瀬窯業(株) 大阪営業所	野見山華子	552-0002	大阪市港区市岡元町2丁目8-18 ワールドビル2階	06-6583-3310	06-6583-3325
26	(株)松原建材	松原悠真	547-0014	大阪市平野区長吉川辺3-20-3	06-6708-0021	06-6708-3101
27	(株)マノール 大阪営業所	柿本伸	535-0005	大阪市旭区赤川2-1-26	06-6927-3132	06-6927-3130
28	吉野石膏(株)大阪支店	林正美	550-0001	大阪市西区土佐堀1-3-7 肥後橋シミズビル	06-6449-1001	06-6449-4774
29	(株)レゾナック建材	川瀬啓嗣	532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3 サムティフェイム新大阪1号館7階	06-6100-2202	06-6100-1232
30	(株)笑緒一	大西伶奈	577-0062	東大阪市森河内東2-16-24	06-6732-4664	06-7635-9099



謹賀新年



正会員・賛助会員（50音順）

正会員

有村工業株式会社

代表取締役

有村 政治

所在地 〒574-0045 大東市太子田1丁目6番8号
電話 072 (871) 8580 F A X 072 (870) 0712
E-mail info@arimura1990.com
U R L http://www.arimura1990.com



株式会社 石田工業

代表取締役

石田 英次

所在地 〒534-0016 大阪市都島区友渕町2丁目7番25号
電話 06 (6928) 2932 F A X 06 (6921) 3207



株式会社 石橋工業

代表取締役

石橋 渡

所在地 〒579-8003 東大阪市日下町7-7-33
電話 072 (982) 1737 F A X 072 (985) 2310
U R L http://ishibashi-kogyo.main.jp/



株式会社 イスルギ

取締役大阪支店長

磯辺 圭司

所在地 〒530-0043 大阪市北区天満3丁目8番13号
電話 06 (6351) 5857 F A X 06 (6351) 5864
U R L http://www.k-isurugi.co.jp



株式会社 植木組

代表取締役

北谷 吉弘

所在地 〒553-0004 大阪市福島区玉川3丁目6番16号
電話 06 (6443) 2886 F A X 06 (6443) 2888

上田工業株式会社

代表取締役

上田 雅

所在地 〒593-8303 堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁目15-15
電話 072 (277) 8950 F A X 072 (277) 0519
E-mail ueda-kk@nifty.com



株式会社 邑智組

代表取締役

品川 大輔

所在地 〒554-0021 大阪市此花区春日出北1丁目12番11号
 電話 06 (6463) 2781 F A X 06 (6461) 7635
 U R L <https://www.oochigumi.com>



株式会社 大村工業

代表取締役

大村 幹也

所在地 〒571-0073 門真市北葉本町34-3
 電話 072 (885) 6653 F A X 072 (885) 6653



株式会社 奥左官工業

代表取締役

奥 春信

所在地 〒572-0062 寝屋川市高柳栄町9-11-103
 電話 072 (800) 6324 F A X 072 (800) 6326
 E-mail okusakan2851@gmail.com



株式会社 面曾工業

代表取締役

面曾 文子

所在地 〒580-0044 松原市田井城6丁目318-12
 電話 072 (335) 0170 F A X 072 (336) 5009
 U R L <http://www.omoso.co.jp/>



株式会社 海原工業

代表取締役

増田 裕樹

所在地 〒530-0041 大阪市北区天神橋3丁目7番18号
 電話 06 (6351) 8597(代) F A X 06 (6358) 3884
 U R L <http://www.kaibarakogyo.co.jp/>
 E-mail masuda@kaibarakogyo.co.jp



株式会社 嘉地組

代表取締役

嘉地 健造

所在地 〒574-0014 大東市寺川5-12-26
 電話 072 (871) 7614 F A X 072 (874) 1419



株式会社 亀井組

取締役本店長

吉川 昌伸

所在地 〒530-0016 大阪市北区中崎2丁目1番17号
 電話 06 (6371) 1871 F A X 06 (6371) 1886
 U R L <http://www.kameigumi.co.jp/>



株式会社 関西WORK's

代表取締役

比嘉 朝也

所在地 〒561-0857 豊中市服部寿町2-2-9-102
 電話 06 (4867) 3771 F A X 06 (4867) 3771
 U R L <http://kansaiworks.net>



株式会社 菊山組

代表取締役

菊山 一男

所在地 〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5丁目30番33号
電話 06 (6697) 4917 F A X 06 (6697) 4938
U R L <https://kikuyamagumi.co.jp/>



株式会社 北谷工業

代表取締役

北谷 豊

所在地 〒546-0024 大阪市東住吉区公園南矢田2-13-11
電話 06 (6699) 8687 F A X 06 (6699) 8689



株式会社 木下工業

代表取締役

阪本 真治

所在地 〒564-0023 吹田市日の出町12-6
電話 06 (6170) 7490 F A X 06 (6170) 7492
U R L <https://kinoshita1956.com>



有限会社 國松左官工業

代表取締役

國松 浩幸

所在地 〒562-0004 箕面市牧落3-11-12
電話 072 (722) 8091 F A X 072 (722) 8215
U R L <https://kunimatsu-sakan.co.jp/>



株式会社 興進

代表取締役

田畑 繁也

所在地 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁目19番17号
ASQビル3階
電話 06 (6942) 0372 F A X 06 (6942) 0374
E-mail kousin@h2.dion.ne.jp



有限会社 幸伸社

代表取締役

原 伸幸

所在地 〒581-0868 八尾市西山本町2丁目4-14
電話 072 (996) 5558 F A X 072 (924) 3238



左官工藝 原

代表

原 慶介

所在地 〒640-8256 和歌山市土佐町3丁目20-3
電話 073 (460) 9352 F A X 073 (433) 7141
U R L <http://sakankougei-hara@nike.ennet.ne.jp>

さくら工業株式会社

代表取締役

小川 ハツエ

所在地 〒571-0011 門真市脇田町3番19-201号
電話 072 (883) 5003 F A X 072 (883) 5004



株式会社 佐藤組

代表取締役

佐藤 道章

所在地 〒569-0087 高槻市千代田町30番1号
 電話 072 (671) 1405 F A X 072 (675) 5856
 E-mail satou_co@d2.dion.ne.jp



株式会社 島田工作所

代表取締役

嶋田 聡

所在地 〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通3丁目1-25
 電話 078 (575) 5822 F A X 078 (575) 5864



進濃工業株式会社

取締役社長

小川 久徳

所在地 〒572-0025 寝屋川市石津元町13-30
 電話 072 (815) 0700 F A X 072 (815) 0701
 U R L <https://shinnoh-kougyou.com.inc>



株式会社 伸和工業

代表取締役

宮岡 学

所在地 〒561-0834 豊中市庄内栄町3-24-5
 電話 06 (6152) 6112 F A X 06 (6152) 6114
 E-mail kksinwa@themis.ocn.ne.jp
 U R L <https://www.shinwakg.jp/>



株式会社 須崎組

代表取締役

須崎 仁之

所在地 〒661-0953 尼崎市東園田町9丁目39-4
 電話 06 (6494) 1818 F A X 06 (6494) 1844
 E-mail suzakigumi@hcc5.bai.ne.jp



セトウチ工業株式会社

代表取締役

宮田 知明

所在地 〒590-0907 堺市堺区緑町1丁目20番地
 電話 072 (228) 1558 F A X 072 (228) 1567
 E-mail setouchi.k.k@mbr.nifty.com



株式会社 泉州工業

代表取締役

平松 一真

所在地 〒593-8328 堺市西区鳳北町10丁目29番地の1
 電話 072 (264) 7006 F A X 072 (264) 4540



株式会社 大栄左官工業所

代表取締役

高村 信一

所在地 〒661-0022 尼崎市尾浜町1丁目4番8号
 電話 06 (6429) 0233 F A X 06 (6426) 3380
 E-mail daiei-sakan6426@helen.ocn.ne.jp



有限会社 高橋組

代表取締役
高橋 一郎

所在地 〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-1-10 ユニ船場702号
電話 06 (6233) 0006 F A X 06 (6233) 0007
U R L <http://www.takahashigumi.net>



株式会社 竹原工業

代表取締役
竹原 悟

所在地 〒661-0022 尼崎市尾浜町3-29-33
電話 06 (6423) 7473 F A X 06 (6423) 7478



株式会社 田中左官工業

代表取締役
田中 秀幸

所在地 〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-10-1
電話 06 (6309) 5007 F A X 06 (6476) 7007
E-mail k-tanakasakan.k@outlook.jp



田村左官工業株式会社

代表取締役
田村 多喜志

所在地 〒569-0065 高槻市城西町4番11号
電話 072 (676) 2012 F A X 072 (675) 2651
U R L <https://www.tamura-sakan.com>



有限会社 唐仁原工業

代表取締役
唐仁原 秀夫

所在地 〒580-0032 松原市天美東6丁目15-16
電話 072 (334) 9004 F A X 072 (334) 9005



株式会社 中川組

代表取締役
中川 博志

所在地 〒583-0856 羽曳野市白鳥2丁目8番1号
電話 072 (958) 8500 F A X 072 (956) 1288



株式会社 浪花組

常務取締役 大阪本店長
渡邊 寛明

所在地 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-3-27
電話 06 (6211) 1501 F A X 06 (6212) 1694
U R L <http://naniwagumi.co.jp/campany.html>



南晃工業株式会社

代表取締役
一貫坂 彰

所在地 〒571-0065 門真市垣内町16番21号
電話 06 (6901) 1381 F A X 06 (6901) 1580
U R L <http://www.nankokogyo.co.jp>



阪神左官工業株式会社

代表取締役

大関 憲二

所在地 〒661-0012 尼崎市南塚口町2-20-30
 電話 06 (6426) 1301 F A X 06 (6426) 1385



株式会社 平川工業

代表取締役

平川 博幸

所在地 〒547-0012 大阪市平野区長吉六反5-9-25
 電話 06 (6760) 6155 F A X 06 (6760) 6150
 U R L <http://www.hirakawa-k.jp>
 E-mail hirakawa@hirakawa-k.jp



株式会社 兵 研

代表取締役

前田 哲也

所在地 〒661-0013 尼崎市栗山町1丁目6-1
 電話 06 (6480) 5915 F A X 06 (6480) 5916
 U R L <https://www.hyoken.net>



株式会社 藤田工業

代表取締役

藤田 敦士

株式会社 藤田工業

所在地 〒571-0016 門真市島頭3丁目12番5号
 電話 072 (813) 9720



株式会社 フロアーラボラトリー

代表取締役

崎原 裕樹

所在地 〒561-0857 豊中市服部寿町3-10-18-01
 電話 06 (6398) 7905 F A X 06 (6864) 9530
 U R L <http://floorlaboratory.com>



株式会社 フロットワークス

代表取締役

山口 洪司

所在地 〒560-0031 豊中市蛍池北町1-9-20
 電話 06 (6855) 3535 F A X 06 (6857) 3807
 U R L <https://flotzworks.co.jp/>



株式会社 豊 運

代表取締役

森 昌幸

所在地 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号
 電話 06 (6708) 8131 F A X 06 (6708) 8133
 U R L <http://www.ho-un.co.jp>



株式会社 ホウショウ

代表取締役

林田 渡

所在地 〒595-0012 泉大津市北豊中町3-6-21
 電話 0725 (45) 7755 F A X 0725 (45) 7855

松尾工業株式会社

代表取締役

松尾 聡

所在地 〒573-1161 枚方市交北1丁目27番10号
電話 072 (848) 2237 F A X 072 (848) 2227



株式会社 松崎工業

代表取締役

松崎 聡

所在地 〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田4丁目18番9号
電話 06 (6701) 0922 F A X 06 (6701) 0924



株式会社 宮城工業

代表取締役

宮城 能男

所在地 〒591-8046 堺市北区東三国ヶ丘町5-4-25
電話 072 (249) 9138 F A X 072 (249) 9138
U R L <http://www.miyagikougyou.com/>



株式会社 ムラキ工業

代表取締役

村坂 智也

所在地 〒574-0064 大東市御領3丁目5-27
電話 072 (813) 5118 F A X 072 (813) 5119
U R L <http://murakikougyou.com/>



株式会社 村中組

代表取締役

村中 宏司

所在地 〒562-0022 箕面市粟生間谷東6-3-18
電話 072 (728) 2588 F A X 072 (734) 6075
E-mail info@muranakagumi.com



有限会社 モリタ工業

代表取締役

森田 和利

所在地 〒532-0033 大阪市淀川区新高6-16-16-619
電話 06 (6393) 9285 F A X 06 (6393) 5053
U R L <http://moritakogyo.com>



有限会社 大和左官工芸所

代表取締役

大和 藤之

所在地 〒557-0014 大阪市西成区天下茶屋1丁目24番12号
電話 06 (6652) 4272 F A X 06 (6652) 4273



株式会社 山之内工業

代表取締役

山之内 宗則

所在地 〒574-0062 大東市氷野4丁目3-22
電話 072 (819) 6435 F A X 072 (819) 1809



株式会社 山本工業

代表取締役

高野 信夫

所在地 〒598-0021 泉佐野市日根野288-1
 電話 072 (468) 0605 F A X 072 (467) 1961



株式会社 ヨシケン

代表取締役

佐々木 浩治

所在地 〒581-0072 八尾市久宝寺2丁目4番59号
 電話 072 (968) 7417 F A X 072 (968) 7418
 U R L <https://www.yoshiken-net.jp>



株式会社 吉野組

代表取締役

吉野 克彦

所在地 〒572-0051 寝屋川市高柳5丁目11番10号
 電話 072 (839) 7875 F A X 072 (838) 3291



吉野工業株式会社

代表取締役

吉野 博幸

所在地 〒535-0022 大阪市旭区新森7丁目8番11号
 電話 06 (6954) 5464 F A X 06 (6954) 5295



株式会社 渡辺組

代表取締役

渡邊 正樹

所在地 〒661-0026 尼崎市水堂町4-20-11
 電話 06 (6438) 2012 F A X 06 (6431) 9716
 E-mail watanabegumi@cube.ocn.ne.jp



賛助会員



青野産業株式会社

代表取締役

黒岩 聖二

所在地 〒590-0061 堺市堺区翁橋町2丁-3-3
 (シティコーポ翁橋205号)
 電話 072 (233) 7521 F A X 072 (233) 7527
 U R L <http://www.aono-sangyo.co.jp>



岡三機工株式会社

代表取締役

川 浩一郎

所在地 〒541-0052 大阪市中央区安土町3-4-5
 本丸田ビル703号
 電話 06 (6227) 8001 F A X 06 (6227) 8002
 U R L <http://www.okasankikou.co.jp>

丈野建材株式会社

代表取締役

丈野 剛敏

所在地 〒553-0001 大阪市福島区海老江6丁目2-27
 電話 06 (6451) 3712 F A X 06 (6451) 3714
 U R L <http://jonokenzai.co.jp>



株式会社 シンコー

代表取締役社長

吉成 典子

所在地 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-30-28
 電話 06 (6541) 5755 F A X 06 (6541) 8797
 U R L <http://www.shinko-kenzai.com>



ダイセルミライズ株式会社

代表取締役社長

山門 征司

所在地 〒108-8231 東京都港区港南2-18-1
 JR品川イーストビル
 電話 03 (6711) 8510 F A X 03 (6711) 8516
 U R L <http://www.daicelmiraizu.com>



株式会社 トクヤマエムテック

代表取締役社長

浅田 孝司

所在地 〒573-0102 枚方市長尾家具町3-8-3
 電話 072 (857) 2770 F A X 072 (857) 1125
 U R L <http://www.k-tokuyama.co.jp>



株式会社 友定建機

代表取締役社長

前川 信治

所在地 〒577-0065 東大阪市高井田中3丁目4番20号
 電話 06 (6784) 6571 F A X 06 (6784) 6549
 U R L <http://www.tomosada.co.jp>



日亜建材株式会社

代表取締役社長

細畠 修

本 社 〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町3-3-4
 電話 078 (882) 5339 F A X 078 (882) 5403
 大阪支店 〒530-0041 大阪市北区天神橋8-15-24
 電話 06 (6358) 2651 F A X 06 (6354) 0108



日鉄高炉セメント株式会社

代表取締役社長兼SL事業部長

江頭 秀起

所在地 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-8-4
 住友ビルディング第4号館2F
 電話 06 (7669) 6410 F A X 06 (7669) 6413
 U R L <http://www.kourocement.co.jp>

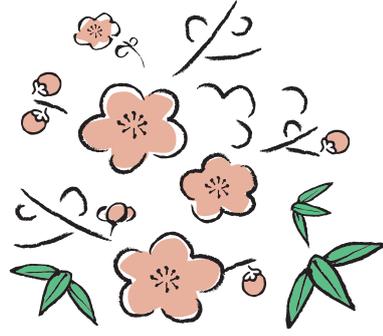


日本化成株式会社

関西支社 支社長

森田 耕次

所在地 〒530-0055 大阪市北区野崎町7番8号 梅田パークビル6階
 電話 06 (6315) 1331 (代表) F A X 06 (6315) 1336
 U R L <http://www.nihonkasei.co.jp/>

 <p>日本モルタルン株式会社 代表取締役社長 布 浦 啓 三</p> <p>会 社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番78号 電 話 06 (6658) 8411 F A X 06 (6658) 6514 U R L http://www.nichimoru.com 神戸物流センター 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町101番 電 話 078 (431) 1350 F A X 078 (431) 1351</p>	 <p>株式会社 灰 善 代表取締役 加 藤 正 嗣</p> <p>所在地 〒540-0029 大阪市中央区本町橋5-9 電 話 06 (6942) 4151 F A X 06 (6942) 4153 E-mail haizen@haizen-osaka.co.jp</p>
 <p>富士川商事株式会社 代表取締役 赤 瀬 俊 治</p> <p>所在地 〒663-8003 西宮市上大局5丁目1-11 電 話 0798 (54) 8775 F A X 0798 (54) 8777</p>	 <p>フジワラ化学株式会社 大阪営業所 所長 天 野 晴 彦</p> <p>所在地 〒577-0022 東大阪市荒本新町4-8 電 話 06 (6788) 8021(代) F A X 06 (6788) 8023 U R L https://www.fujiwara-chemical.co.jp E-mail osaka@fujiwara-chemical.co.jp</p>
 <p>二瀬窯業株式会社 代表取締役社長 野 見 山 華 子</p> <p>所在地 〒552-0002 大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F 電 話 06 (6583) 3310 F A X 06 (6583) 3325 U R L https://www.futaseyogyo.co.jp</p>	 <p>株式会社 松原建材 代表取締役 松 原 悠 真</p> <p>本 社 〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3丁目20番3号 電 話 06 (6708) 0021 F A X 06 (6708) 3101 U R L https://www.kenzaiya.com/ 京都営業所 〒612-8488 京都市伏見区下鳥羽東柳長町16番地 神戸営業所 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜101番</p>
 <p>吉野石膏株式会社 大阪支店 取締役支店長 林 正 美</p> <p>所在地 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-7 肥後橋シミズビル 電 話 06 (6449) 1000 F A X 06 (6449) 1016 U R L http://www.yoshino-gypsum.com</p>	

編集後記

皆さんは、大阪・関西万博に行かれましたか？

開催する前は、失敗に終わるのではないかと、何かと心配されていましたが、終盤になると、入場チケットが入手困難になるほど、大盛況でしたね。

私が初めてこの大阪・関西万博を訪れたのは、開催前に行われましたテストランの時でした。ある国のパビリオンに入ったところ、世界のすばらしさに感動したことを、今でも覚えています。

この異国の地で、世界の人たちが見るであろう各国のパビリオン。

自国を最大限にアピールする、このパビリオンを作りあげるには、並大抵のことではないと思います。

そして、それはその国の携わる全員の力を集結しなければ完成しなかったことでしょう。

この大阪・関西万博は、世界から158の国と地域、および7つの国際機関の協力によって開催されました。

この大成功に終わった大阪・関西万博。

もちろん言うまでもなく、世界の人々が力を合わせ取り組んだ結果であると思います。

表紙にある『戮力協心』（りりょくきょうしん）とは全員の力を集結させ、物事に取り組むこと。

左官もひとりでは何も出来ません。皆で力を合わせて未来へ進んでいきましょう。

情報委員会	委員長	松崎 聡
	副委員長	中川 博志
	委員	品川 大輔 藤田 敦士
		増田 裕樹 宮岡 学
	担当専務理事	林田 渡



国保組合 に入りましょう！

左官・タイル・煉瓦・塗装業で働く人とその家族の人が加入できます。



保険料

医療分(月額)

基礎賦課額 + 後期高齢者支援金賦課額

事業主 **18,500**円

従業員 第一種 **15,200**円

第二種 **11,000**円

※4月1日現在25才未満の従業員

家族(1人につき) **4,400**円
(ただし、一世帯につき6人目以降は無料)

介護分(月額) **3,200**円

出産育児一時金

一出産につき
530,000円

*協会けんぽより、30,000円高い！

保健事業

- 生活習慣病予防健診(特定健康診査・特定保健指導)の補助
- インフルエンザ予防接種の補助
- 健康家庭の表彰
- 育児誌の配付
- 出産記念品の贈呈
- 医薬品の斡旋

葬祭費

●組合員* **100,000**円

●家族 **70,000**円

*加入後3か月未満70,000円

傷病手当金

組合員が病気やケガなどで入院した場合

1日 **4,000**円(最大**45**日まで)

★入院1日目からの支給になります。

★入院をした組合員には国保組合より申請のお知らせをお送りします。お名前等を記入して申請してください。

お問合せはお近くの支部までお気軽に！

全国左官タイル塗装業国民健康保険組合

詳しくは国保組合ホームページをご覧ください。 <https://www.sttkokuho.or.jp>

保険料等の金額は変更することがあります。

前回の誌面では、次代の担い手育成や法定福利費の確保、そして技能実習制度から「育成就労制度」への移行といった、業界の持続可能性に関わるテーマを重点的に取り上げました。これらは業界全体が直面している人手不足という難題に対し、皆で手を取り合って取り組むべき決意を込めたものでした。

また、本誌の制作にあたっては、青年部のメンバーとも多くの時間を共有いたしました。上記のような課題に加え、新しい時代に即した左官業界のあり方について、多角的な視点から熱い議論を交わしました。（掲載した写真は、その議論を共にしたメンバーの皆さんです。）

皆、熱い志を持ち、これからの左官業界を担うべく日々切磋琢磨し合っている、実に頼もしい仲間たちです。

この青年部のメンバー達と力を合わせ、ともに左官業界の新たな未来を力強く切り拓いていく所存です。今後とも、皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

青年部部长 増田 裕樹

